

平成 27 年 11 月 17 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題：IgG4 関連腎臓病の長期臨床経過の検討

研究責任者：藤田医科大学 腎臓内科 教授 湯澤由紀夫

研究目的：IgG4 関連疾患は、血清 IgG4 高値と IgG4 陽性形質細胞の組織浸潤を伴う疾患群で、全身諸臓器に発生する可能性があります。2011 年に診断基準が制定され周知されるようになりましたが、治療方針や長期予後については分かっていません。副腎皮質ステロイド薬が有効ですが、長期的には再燃例もあり、少量の副腎皮質ステロイド薬による治療を継続されている場合が多く見られます。治療内容の把握と長期的な臨床経過の追跡により、適切な初期投与量の決定や、患者様にとっての有益な医療提供を行うことができます。

共同研究機関：名古屋大学大学院医学系研究科およびその関連施設。

研究期間：承認日 ～ 2020 年 03 月 31 日

研究の対象となる方：2003 年から 2015 年の間に、藤田医科大学、名古屋大学大学院医学系研究科およびその関連施設で腎生検を受けた方 6,965 名のうち、IgG4 関連腎臓病と診断された方 60 名。

研究方法：腎生検を行った症例から、IgG4 関連腎臓病の症例を診断し、診療録からその後の臨床情報を調査します。本研究では共同研究機関に情報や試料が提供されることはありません。

倫理的配慮：本研究での調査項目は、全て日常診療の範囲内で行われる診療行為に基づくものであり、新たな人体試料は使用せず、治療介入もありません。従って、本研究に伴う研究対象者への不利益は生じません。研究結果について、学会発表や論文発表されることがありますが、患者様の個人情報には匿名化され厳重に守られ、関係者から外部へ漏れることは一切ありません。

* 本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。また、研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報保護やこの研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、担当研究者にお申し出下さい。

問い合わせ先：

藤田医科大学 腎臓内科

担当者：林宏樹、新居春菜

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9245